

新型コロナウイルス感染症対策に係る北広島市の取組概要

【ステップ3】 令和2年6月26日（第2回定例会最終日）議決

【補正予算額1億3,320万円】

PCR検査センター設置事業（市独自事業） 事業費：2,918万円

(保健福祉部 健康推進課)

市内医療提供体制の維持及び保健所の負担の軽減を図り、市民の安全・安心な日常生活の提供を目的として、北広島医師会と連携し、PCR検査の検体採取に特化したPCR検査センターを設置します。

ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業 事業費：4,930万円

(子育て支援部 子ども家庭課)

ひとり親世帯の生活を支援するため、1世帯あたり5万円及び第2子以降1人につき3万円を給付します。

新生児臨時定額給付金給付事業（市独自事業） 事業費：301万円

(企画財政部 企画課)

令和2年4月28日(国の特別定額給付金基準日の翌日)から同年5月25日(緊急事態宣言解除日)までの間に生まれた子を対象として、10万円を給付します。

子育て支援施設等感染症対策事業 事業費：1,864万円

(保健福祉部 健康推進課、子育て支援部 子ども家庭課ほか)

保育園、幼稚園などの子育て支援施設等における感染症対策に係る物品等(扇風機、空気清浄機、マスク、フェイスシールド、消毒液ほか)を購入(民間施設には補助金交付)します。

小中学校感染症対策事業（市独自事業） 事業費：3,000万円

(教育部 教育総務課)

小中学校における感染症対策に係る物品等(扇風機、サーマルカメラ、飛沫防止ガード等)の購入や網戸の整備等を行います。

文化施設感染症対策事業（市独自事業） 事業費：306万円

(教育部 文化課)

芸術文化ホール及び図書館における感染症対策に係る物品等(サーマルカメラ、図書消毒機、消毒液等)を購入します。